

表2 平成19年4月1日現在のHIV感染者及びAIDS患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計^{*1}

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	異性間の性的接触	1,546	485	2,031	302	723	1,025	1,848	1,208	3,056
	同性間の性的接触 ^{*1}	3,627	1	3,628	240	0	240	3,867	1	3,868
	静注薬物濫用	19	1	20	20	2	22	39	3	42
	母子感染	13	8	21	4	7	11	17	15	32
	その他 ^{*2}	111	30	141	28	17	45	139	47	186
	不明	539	70	609	281	497	778	820	567	1,387
	HIV合計	5,855	595	6,450	875	1,246	2,121	6,730	1,841	8,571
AIDS患者	異性間の性的接触	1,210	146	1,356	214	155	369	1,424	301	1,725
	同性間の性的接触 ^{*1}	1,080	1	1,081	90	2	92	1,170	3	1,173
	静注薬物濫用	11	2	13	18	0	18	29	2	31
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*2}	77	13	90	19	9	28	96	22	118
	不明	601	58	659	282	126	408	883	184	1,067
	AIDS合計 ^{*3}	2,988	223	3,211	624	296	920	3,612	519	4,131
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}	1,420	18	1,438	-	-	-	1,420	18	1,438	

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるAIDS患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2006年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成19年3月31日)	228名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	606名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2006年5月31日現在の報告数